

令和元年度補正予算 UNESCO-IICBA 案件「日本の経験：教育政策及び研修プログラム推進による平和教育とレジリエンス構築」 ウェビナー開会式

2020年11月19日、UNESCO-IICBAと広島大学国際教育協力研究センター(CICE)による「日本の経験：教育政策及び研修プログラムによる平和教育とレジリエンス構築」ウェビナー開会式が開催され、伊藤恭子在エチオピア大使が出席しました。

同ウェビナーは、エチオピア及びその他のアフリカ地域の平和教育の促進のために、2月に UNESCO-IICBA と合意、署名式が実施された、令和元年度補正予算「青少年教育を通じたアフリカにおける紛争停止支援」の一環として行われるものです。

日本とアフリカの高等教育従事者間の教育・文化交流促進を目的に、11月19日から12月8日まで計4回のウェビナーが実施され、エチオピアを含むアフリカ24か国から160名の教員、政策立案者の参加が予定されています。

開会式において伊藤大使は、今回のウェビナー実施が、アフリカにおける平和の文化の構築と恒久的な平和の促進、そしてエチオピアを含むアフリカ24か国と日本との友情を深める一助になることを祈念する旨述べました。



伊藤大使



集合写真